

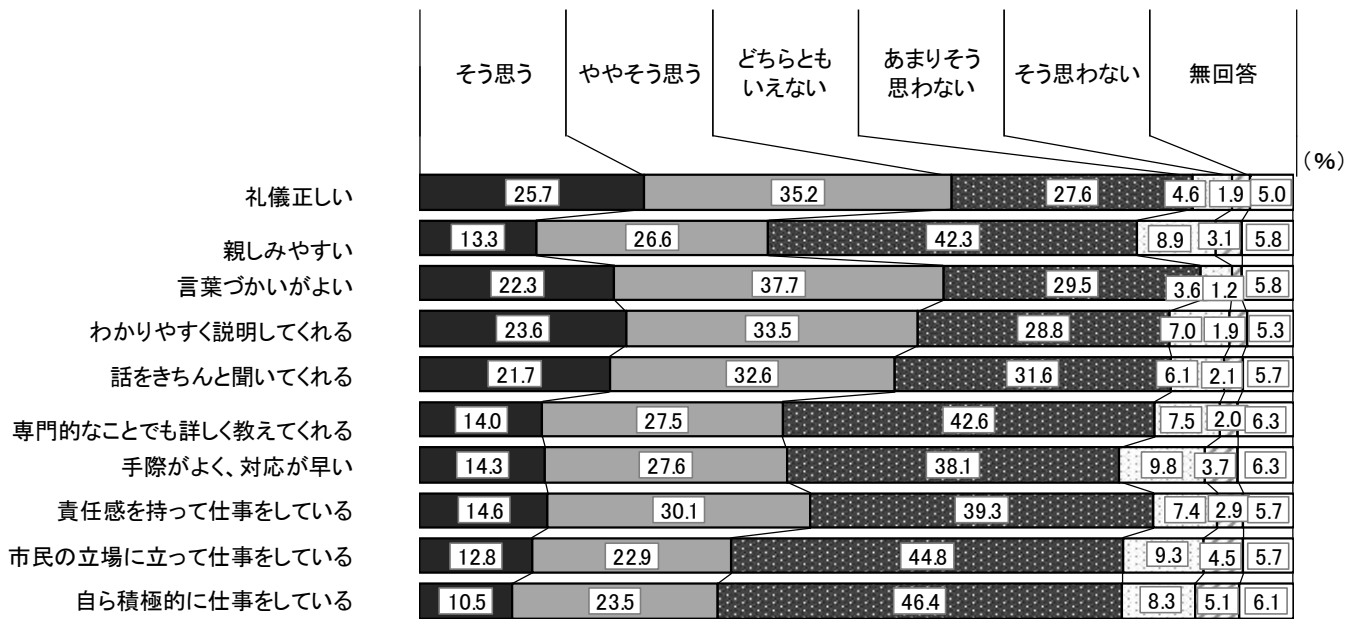
12 行政運営について

12-1 東松山市の職員について

◆<礼儀正しい>や<言葉づかいがよい>などで肯定的な評価◆

問 35. あなたは、市の職員についてどのように感じていますか。次の項目について、それぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

東松山市の職員について



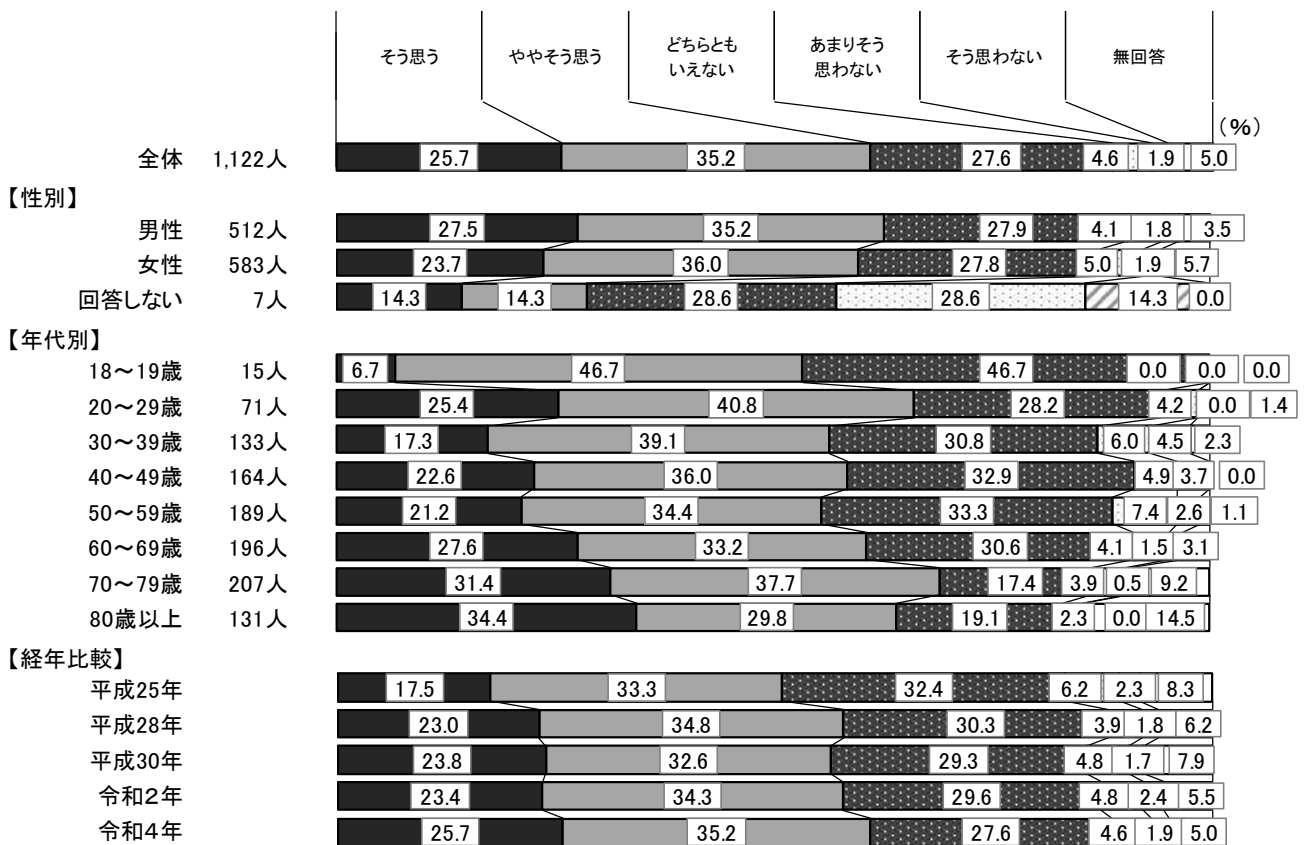
<全体の概観と経年比較>

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた“そう思う”は、<礼儀正しい>が 60.9%、<言葉づかいがよい>が 60.0%、<わかりやすく説明してくれる>が 57.1%、<話をきちんと聞いてくれる>が 54.3%となっており、評価が高くなっています。

平成 25 年度調査以降、全ての項目で“そう思う”が増加傾向にあります。

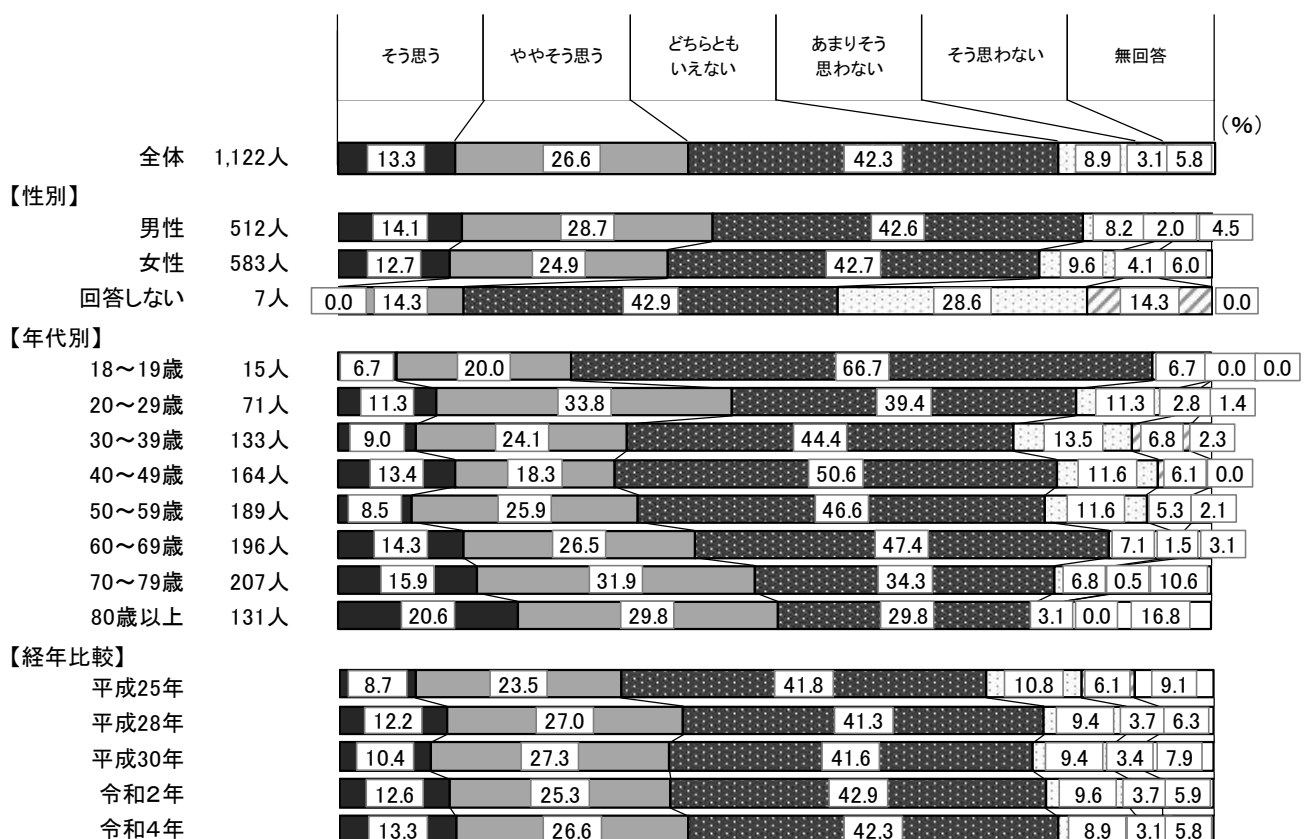
礼儀正しい ◆ “そう思う” 60.9%、“そう思わない” 6.5%◆

礼儀正しい



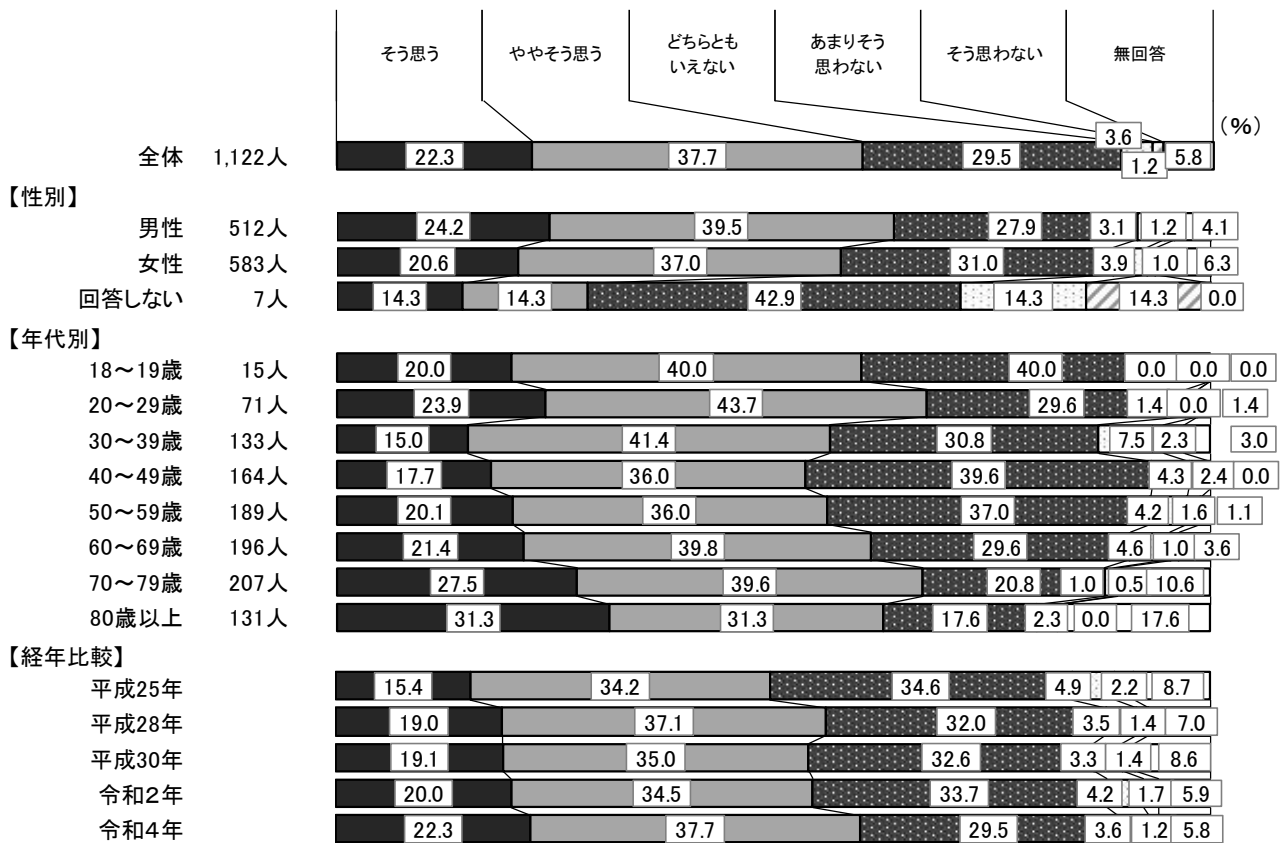
親しみやすい ◆ “そう思う” 39.9%、“そう思わない” 12.0%◆

親しみやすい



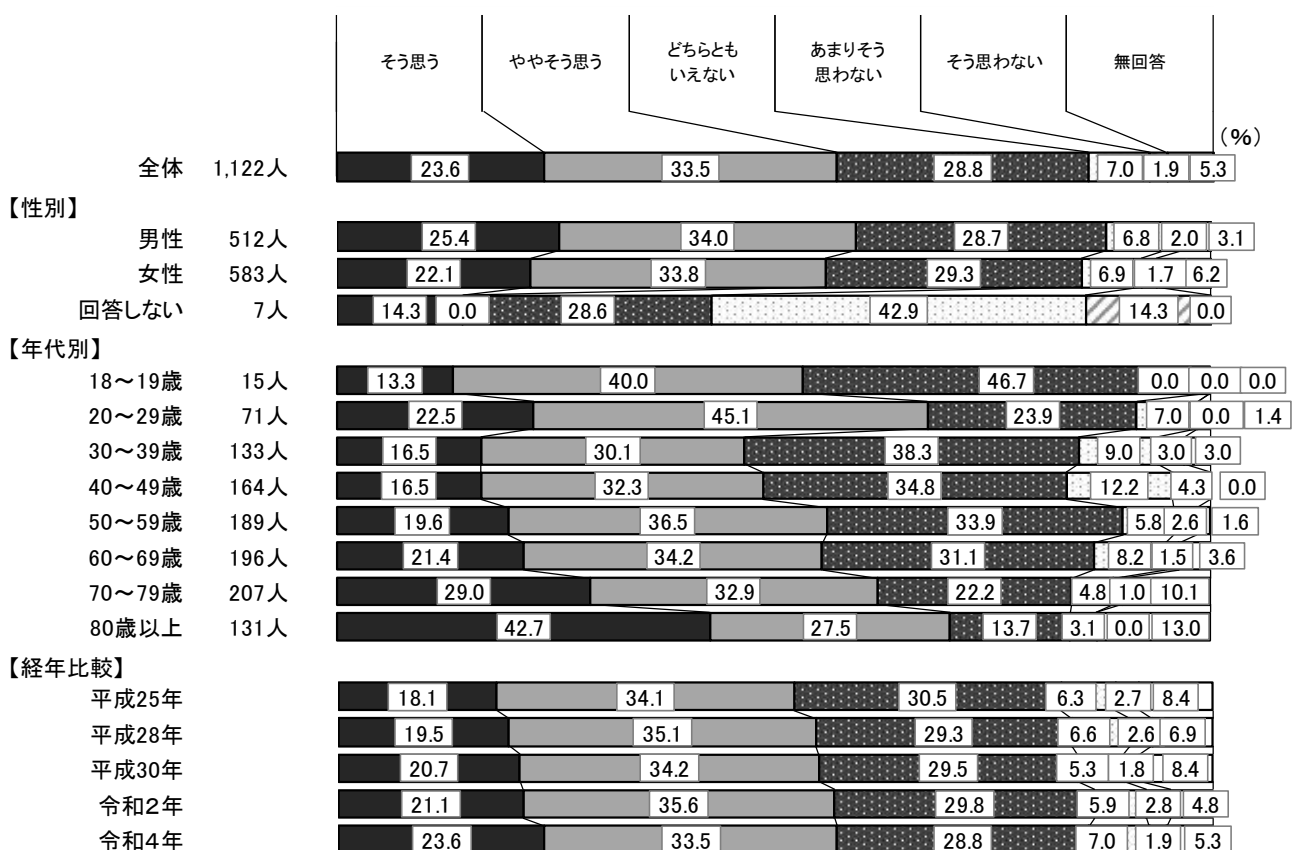
言葉づかいがよい ◆ “そう思う” 60.0%、“そう思わない” 4.8%◆

言葉づかいがよい



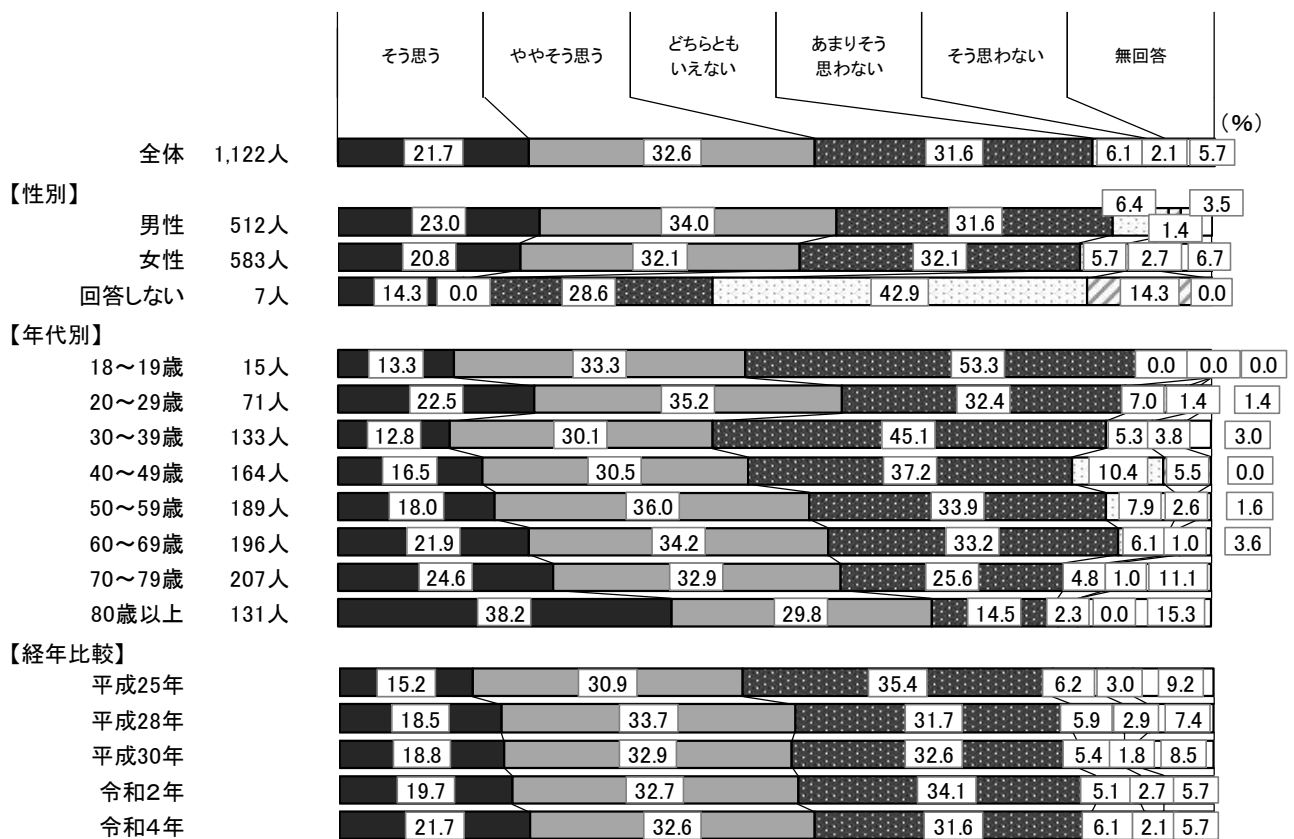
わかりやすく説明してくれる ◆ “そう思う” 57.1%、“そう思わない” 8.9%◆

わかりやすく説明してくれる



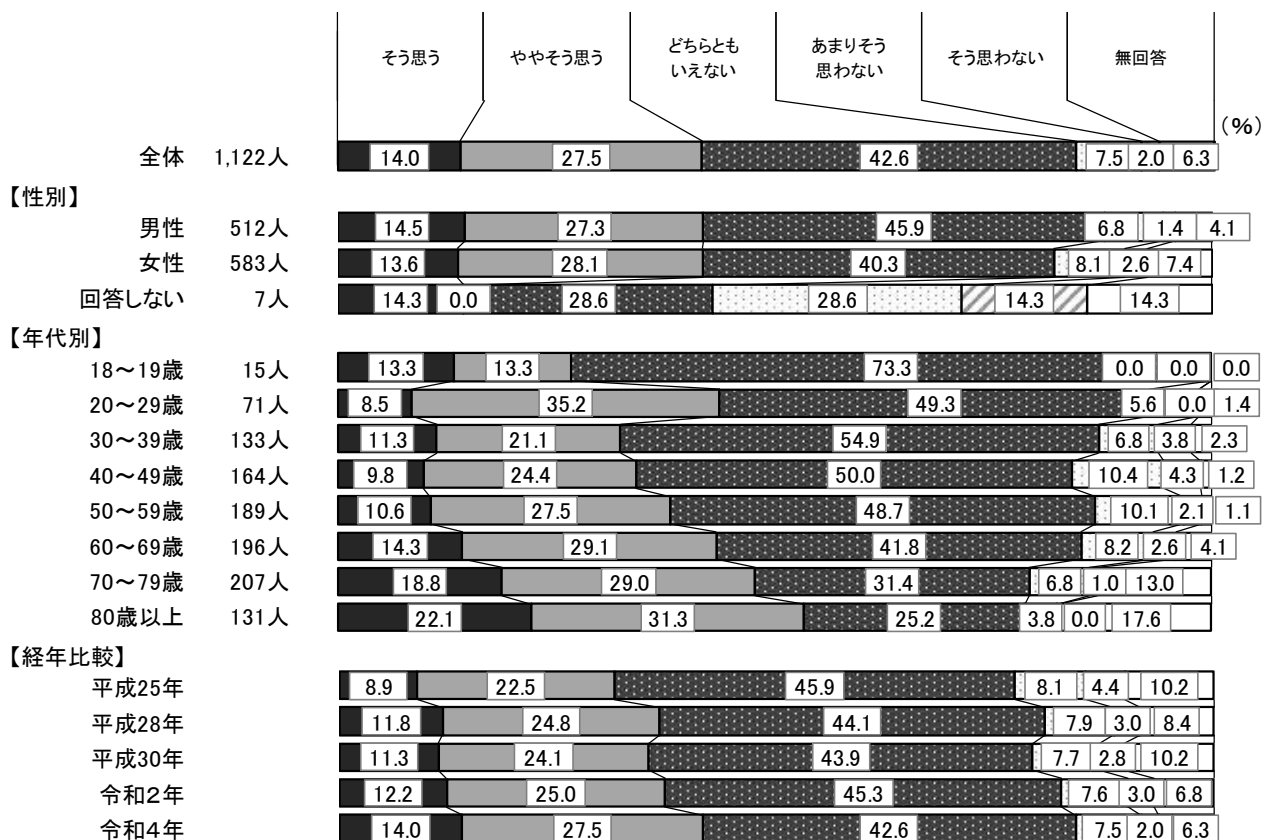
話をきちんと聞いてくれる ◆ “そう思う” 54.3%、“そう思わない” 8.2%◆

話をきちんと聞いてくれる



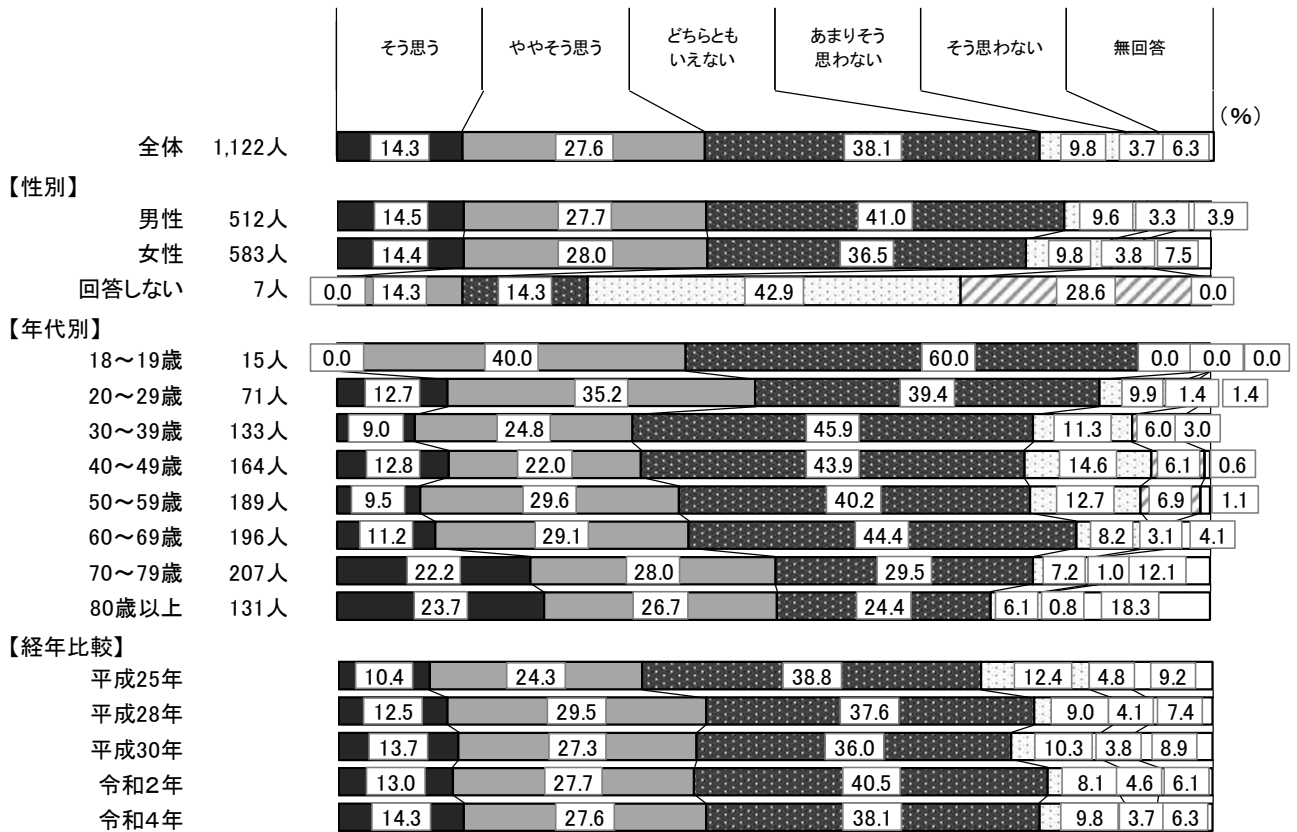
専門的なことでも詳しく教えてくれる ◆ “そう思う” 41.5%、“そう思わない” 9.5%◆

専門的なことでも詳しく教えてくれる



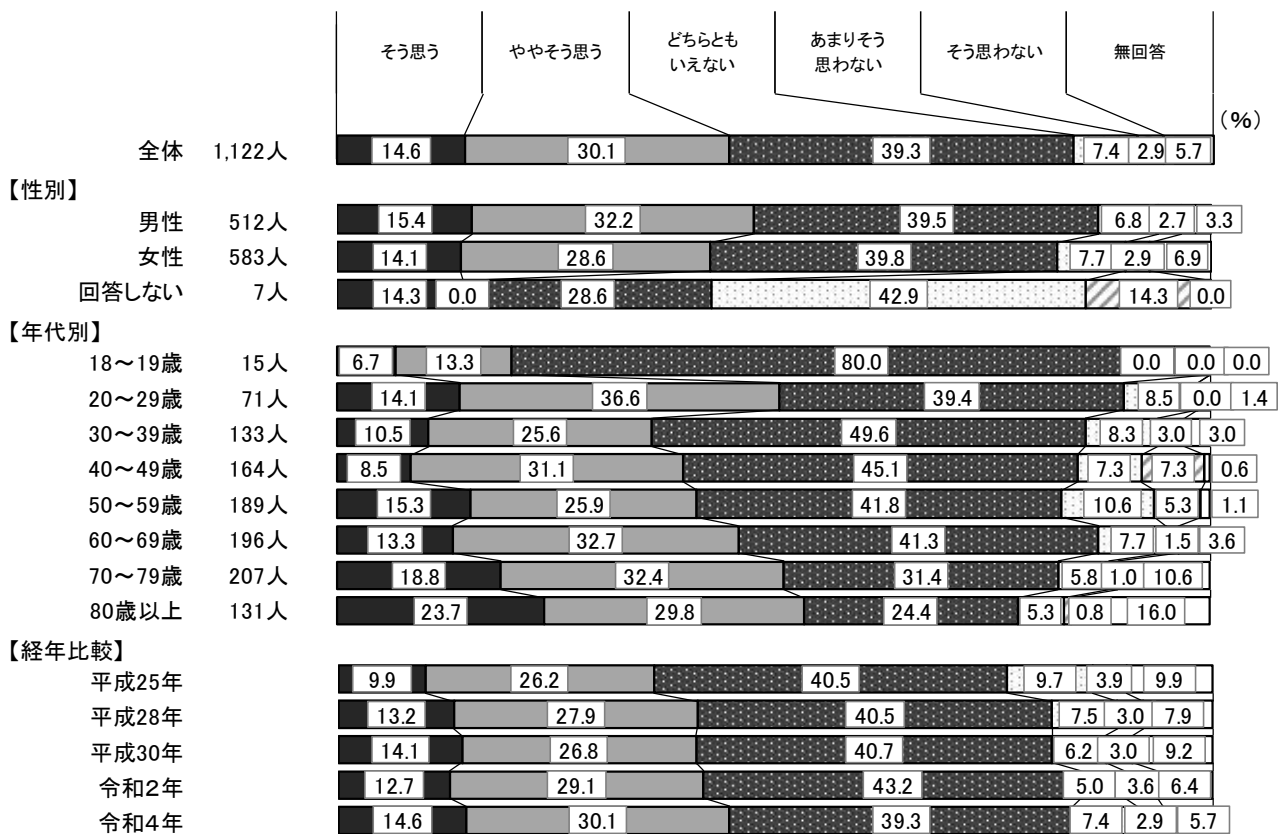
手際がよく、対応が早い ◆ “そう思う” 41.9%、“そう思わない” 13.5%◆

手際がよく、対応が早い



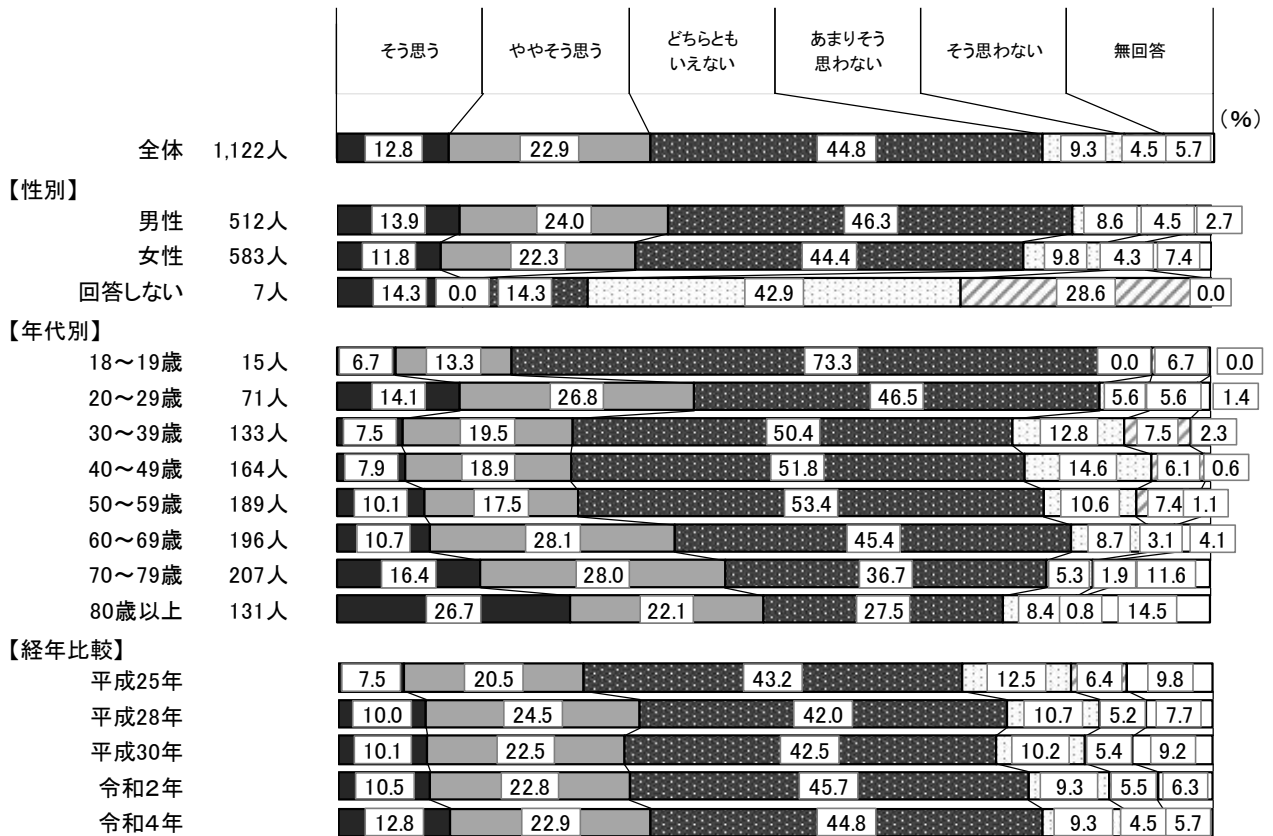
責任感を持って仕事をしている ◆ “そう思う” 44.7%、“そう思わない” 10.3%◆

責任感を持って仕事をしている



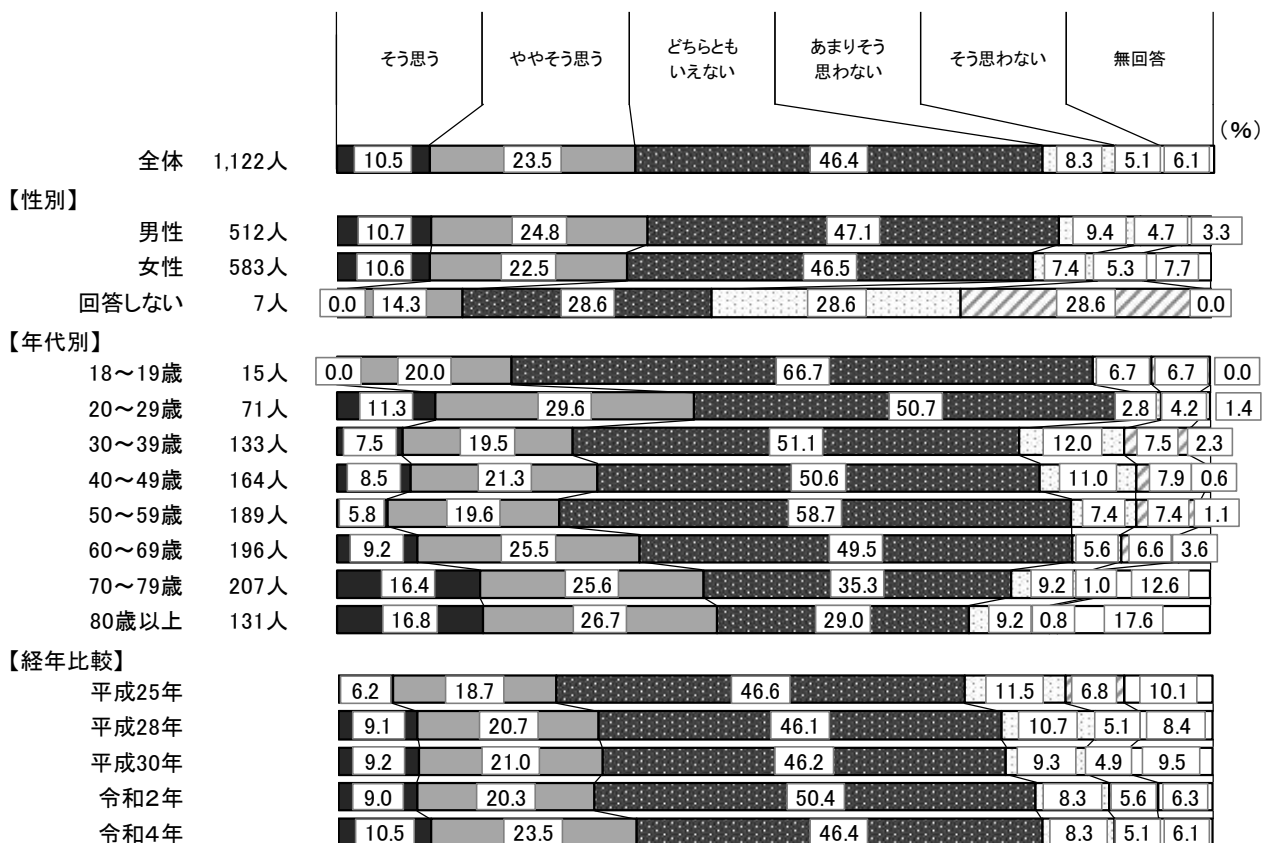
市民の立場に立って仕事をしている ◆ “そう思う” 35.7%、“そう思わない” 13.8%◆

市民の立場に立って仕事をしている



自ら積極的に仕事をしている ◆ “そう思う” 34.0%、“そう思わない” 13.4%◆

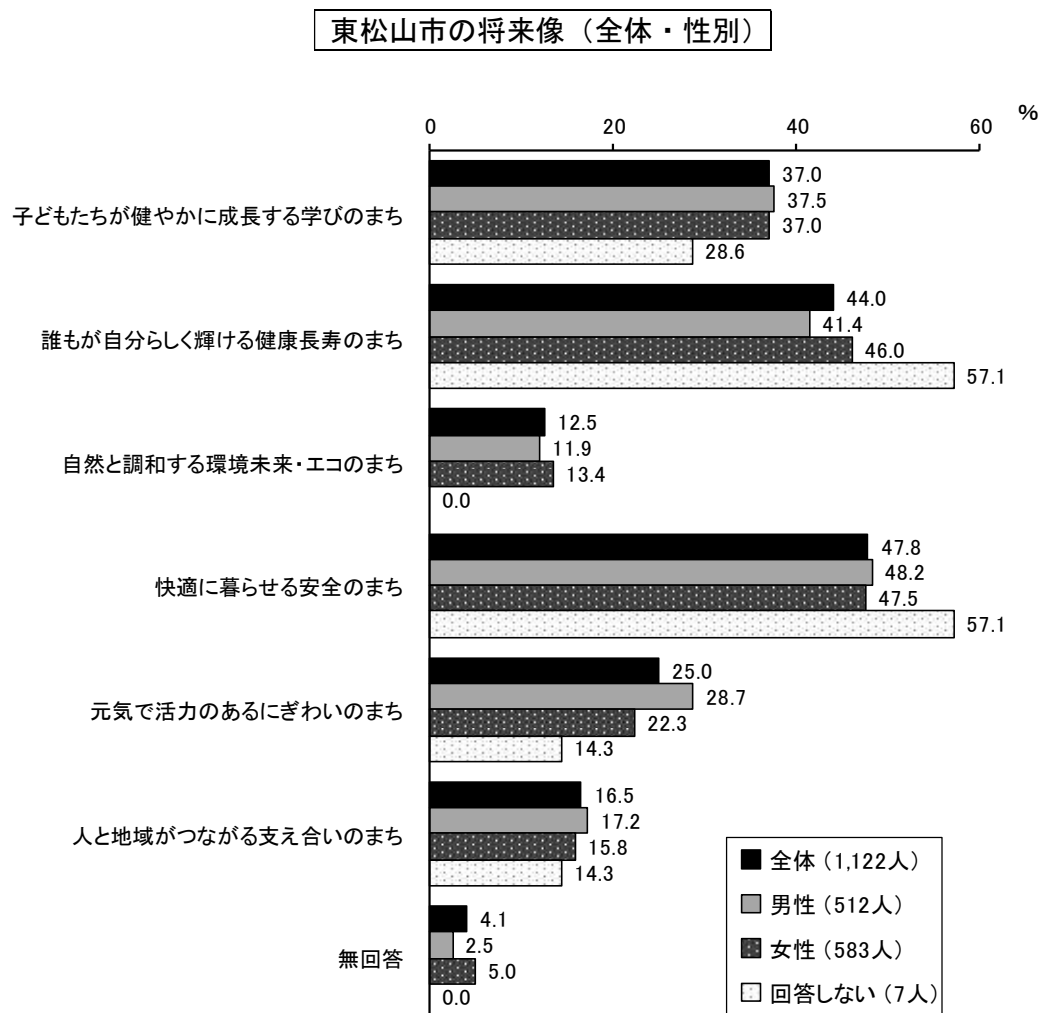
自ら積極的に仕事をしている



12-2 東松山市の将来像

◆「快適に暮らせる安全のまち（防災、防犯、都市基盤整備）」47.8%◆

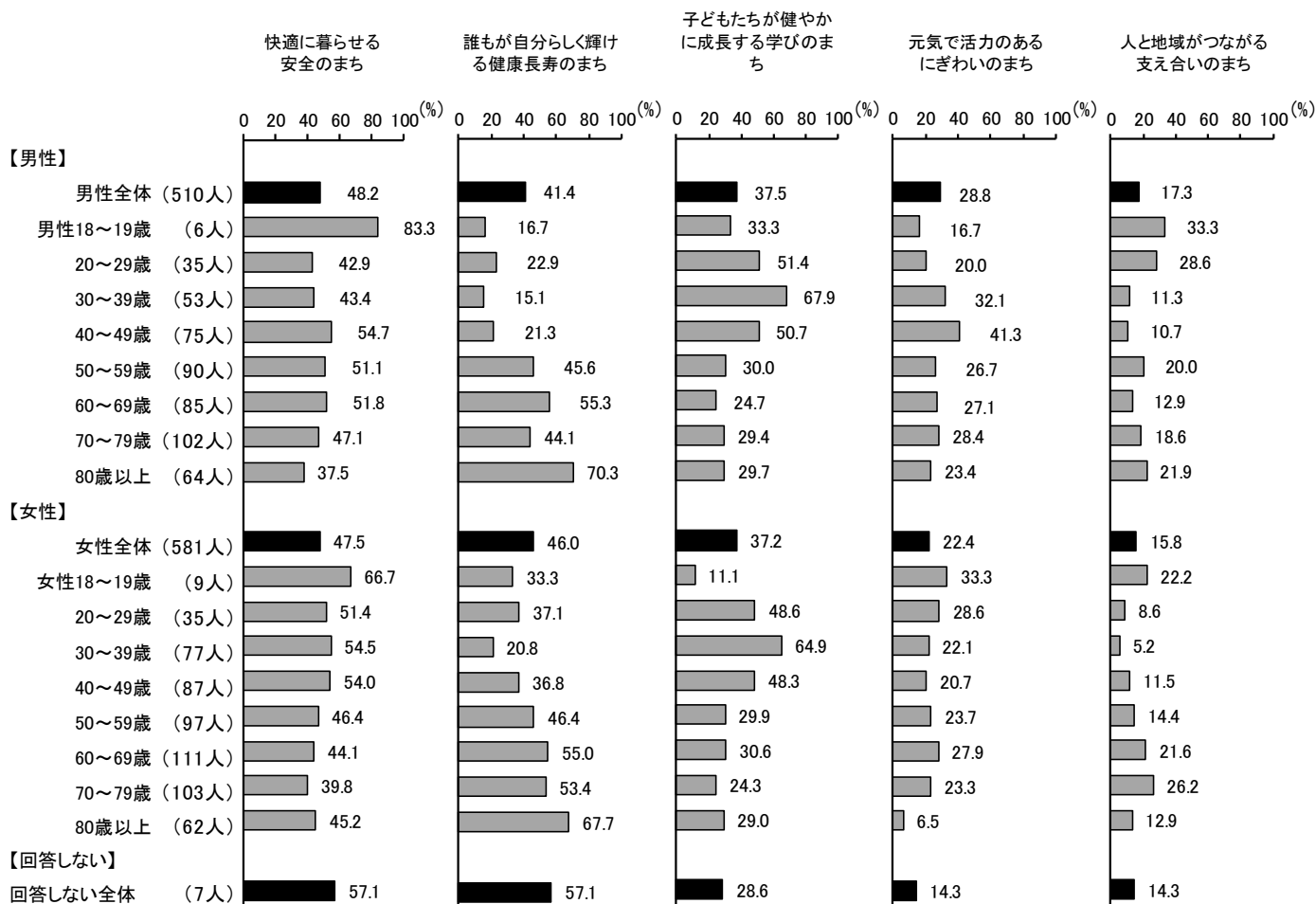
問 36. あなたは、これから東松山市がどんなまちになってほしいと思いますか。2つまで選び、番号を○で囲んでください。



全体では「快適に暮らせる安全のまち（防災、防犯、都市基盤整備）」の割合が47.8%と最も高く、次いで「誰もが自分らしく輝ける健康長寿のまち（健康づくり、保健・医療、地域福祉、社会保障、高齢者福祉、障害者福祉）」の割合が44.0%、「子どもたちが健やかに成長する学びのまち（子育て支援、学校教育の充実）」の割合が37.0%となっています。

性別でみると「誰もが自分らしく輝ける健康長寿のまち」は女性（46.0%）が男性（41.4%）を4.6ポイント上回っています。一方「元気で活力のあるにぎわいのまち」は男性（28.7%）が女性（22.3%）を6.4ポイント上回っています。

東松山市の将来像（上位5項目 性・年代別）



性・年代別で見ると「快適に暮らせる安全のまち」は男性・女性ともに18～19歳で割合が高くなっています。

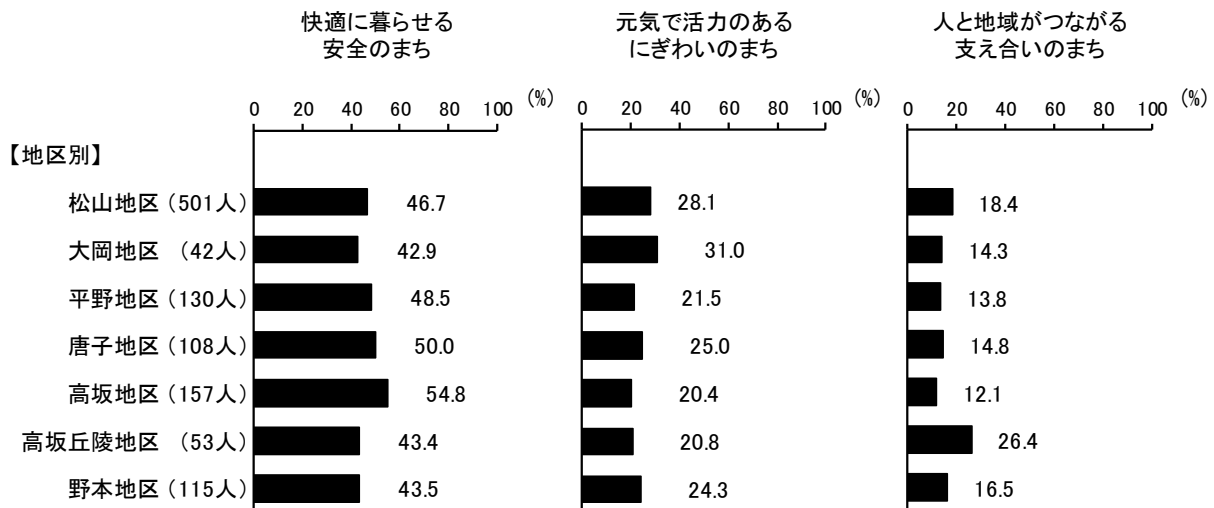
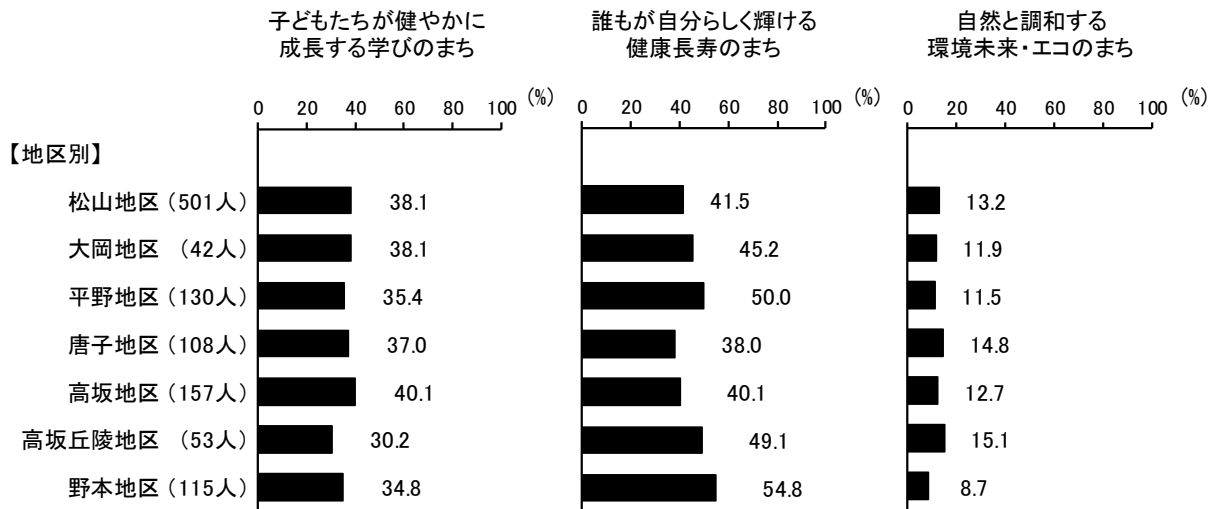
「誰もが自分らしく輝ける健康長寿のまち」は男性の80歳以上で70.3%、女性の80歳以上で67.7%とそれぞれ最も高くなっています。

「子どもたちが健やかに成長する学びのまち」は男性・女性ともに30～39歳で割合が高くなっています。

「元気で活力のあるにぎわいのまち」は男性の40～49歳で41.3%、女性の18～19歳で33.3%と高くなっています。

「人と地域がつながる支え合いのまち」は男性の18～19歳で33.3%、女性では70～79歳で26.2%と高くなっています。

東松山市の将来像（地区別）



地区別でみると「子どもたちが健やかに成長する学びのまち」は高坂地区で40.1%と最も高く、他のいずれの地区でも3割台となっています。

「誰もが自分らしく輝ける健康長寿のまち」は平野地区、野本地区で5割以上となっています。

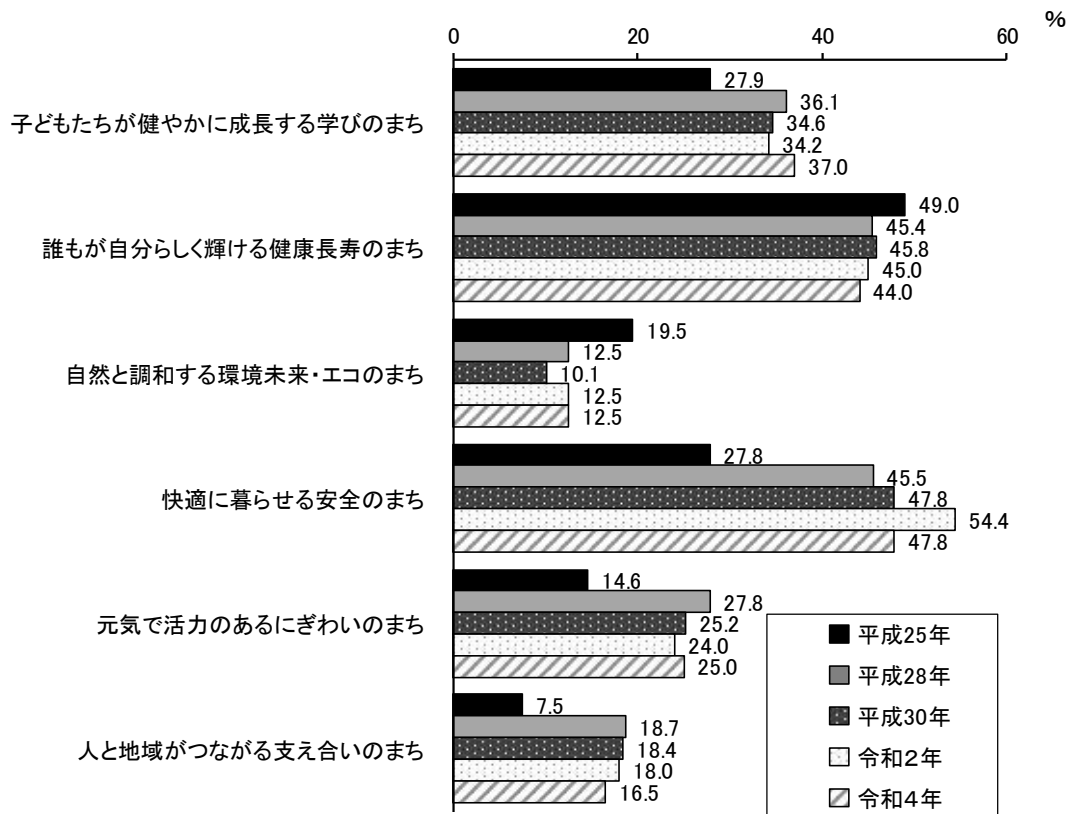
「自然と調和する環境未来・エコのまち」はいずれの地区でも2割以下となっており、最も高い高坂丘陵地区でも15.1%となっています。

「快適に暮らせる安全のまち」は唐子地区、高坂地区で5割以上となっており、他のいずれの地区でも4割台となっています。

「元気で活力のあるにぎわいのまち」は大岡地区で31.0%と最も高く、他のいずれの地区でも2割台となっています。

「人と地域がつながる支え合いのまち」は高坂丘陵地区が26.4%と最も高くなっています。

東松山市の将来像（経年比較）



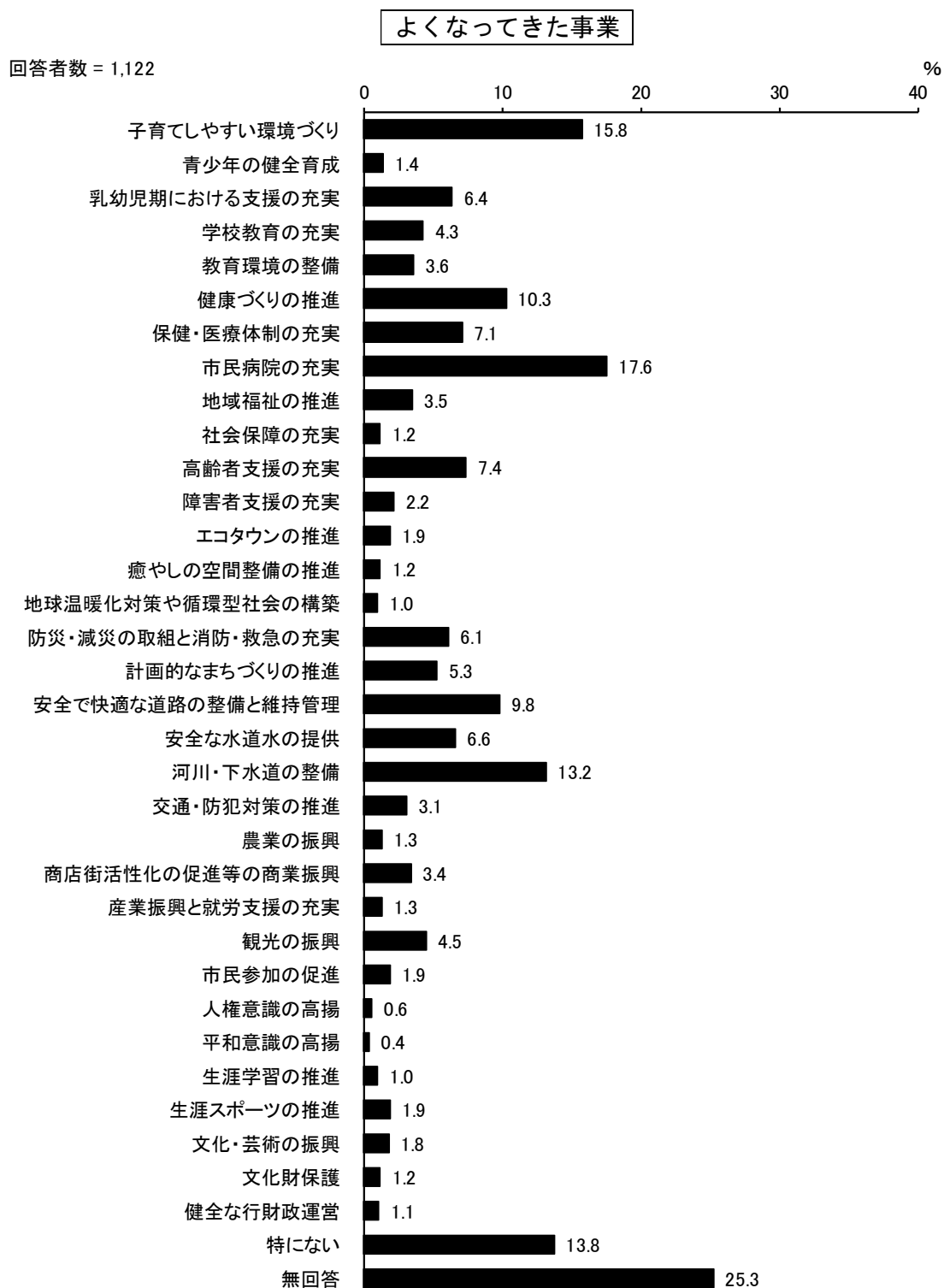
- ※「子どもたちが健やかに成長する学びのまち」は、平成 25 年度調査以前では「子どもたちの成長や子育てを応援するまち」と比較しています。
- ※「誰もが自分らしく輝ける健康長寿のまち」は、平成 25 年度調査以前では「医療・福祉が充実したまち」と比較しています。
- ※「自然と調和する環境未来・エコのまち」は、平成 25 年度調査以前では「自然環境を大切にした緑豊かなまち」と比較しています。
- ※「快適に暮らせる安全のまち」は、平成 25 年度調査以前では「都市の環境が整い、快適に暮らせるまち」と比較しています。
- ※「元気で活力のあるにぎわいのまち」は、平成 25 年度調査以前では「魅力的な産業や観光で人が集まるまち」と比較しています。
- ※「人と地域がつながる支え合いのまち」は、平成 25 年度調査以前では「スポーツや学習活動、地域活動がさかんなまち」と比較しています。

令和 2 年度調査と比較すると「子どもたちが健やかに成長する学びのまち」は 2.8 ポイント増加しています。平成 25 年度調査以降「誰もが自分らしく輝ける健康長寿のまち（健康づくり、保健・医療、地域福祉、社会保障、高齢者福祉、障害者福祉）」「人と地域がつながる支え合いのまち」は減少傾向にあります。

12-3 よくなってきた事業／重点的に取り組むべき事業

◆よくなってきた事業「市民病院の充実」17.6%◆

問 37. あなたは、東松山市でよくなってきた事業、また、今後、東松山市が重点的に取り組んでいくべき事業は何だと思えますか。それぞれ3つまで選び、選択肢下の回答欄に番号を記入してください。



全体では「市民病院の充実」の割合が17.6%と最も高く、次いで「子育てしやすい環境づくり」の割合が15.8%、「河川・下水道の整備」の割合が13.2%となっています。

よくなってきた事業（性・年代別 上位5項目）

| 属性 | 順位 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 第4位 | 第5位 |
|--------------|----|-----------------------------------|---|--|---|-----------------------------|
| 【性・年代別】 | | | | | | |
| 男性（510人） | | 市民病院の充実 | 子育てしやすい環境づくり | 河川・下水道の整備 | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 健康づくりの推進 |
| | | 17.8% | 14.9% | 14.1% | 11.6% | 10.6% |
| 女性（581人） | | 市民病院の充実 | 子育てしやすい環境づくり | 河川・下水道の整備 | 健康づくりの推進 | 乳幼児期における支援の充実 |
| | | 18.1% | 16.9% | 12.2% | 10.5% | 9.5% |
| 回答しない（7人） | | 河川・下水道の整備 | 防災・減災の取組と消防・救急の充実／計画的なまちづくりの推進／安全な水道水の提供／農業の振興／生涯学習の推進／文化・芸術の振興 | | | |
| | | 42.9% | 14.3% | | | |
| 男性18～19歳（6人） | | 子育てしやすい環境づくり／健康づくりの推進 | | 保健・医療体制の充実／市民病院の充実／高齢者支援の充実／地球温暖化対策や循環型社会の構築／計画的なまちづくりの推進／交通・防犯対策の推進／人権意識の高揚／生涯スポーツの推進 | | |
| | | 33.3% | | 16.7% | | |
| 20～29歳（35人） | | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 保健・医療体制の充実／防災・減災の取組と消防・救急の充実 | 子育てしやすい環境づくり／学校教育の充実／教育環境の整備／安全な水道水の提供／観光の振興 | | |
| | | 20.0% | 14.3% | 8.6% | | |
| 30～39歳（53人） | | 子育てしやすい環境づくり | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 河川・下水道の整備 | 健康づくりの推進／市民病院の充実 | |
| | | 28.3% | 22.6% | 17.0% | 9.4% | |
| 40～49歳（75人） | | 河川・下水道の整備 | 子育てしやすい環境づくり | 健康づくりの推進／安全で快適な道路の整備と維持管理 | | 防災・減災の取組と消防・救急の充実／安全な水道水の提供 |
| | | 18.7% | 14.7% | 10.7% | | 9.3% |
| 50～59歳（90人） | | 子育てしやすい環境づくり | 河川・下水道の整備 | 市民病院の充実／安全で快適な道路の整備と維持管理 | | 高齢者支援の充実 |
| | | 20.0% | 18.9% | 12.2% | | 10.0% |
| 60～69歳（85人） | | 市民病院の充実 | 河川・下水道の整備 | 健康づくりの推進 | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 子育てしやすい環境づくり |
| | | 23.5% | 15.3% | 12.9% | 11.8% | 10.6% |
| 70～79歳（102人） | | 市民病院の充実 | 健康づくりの推進 | 子育てしやすい環境づくり | 保健・医療体制の充実／安全な水道水の提供／河川・下水道の整備 | |
| | | 28.4% | 13.7% | 10.8% | 9.8% | |
| 80歳以上（64人） | | 市民病院の充実 | 健康づくりの推進 | 高齢者支援の充実 | 子育てしやすい環境づくり／保健・医療体制の充実／河川・下水道の整備 | |
| | | 28.1% | 17.2% | 12.5% | 10.9% | |
| 女性18～19歳（9人） | | 学校教育の充実／高齢者支援の充実／安全で快適な道路の整備と維持管理 | | | 子育てしやすい環境づくり／防災・減災の取組と消防・救急の充実／観光の振興／市民参加の促進／平和意識の高揚 | |
| | | 22.2% | | | 11.1% | |
| 20～29歳（35人） | | 子育てしやすい環境づくり | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 乳幼児期における支援の充実 | 学校教育の充実／保健・医療体制の充実／エコタウンの推進／防災・減災の取組と消防・救急の充実／河川・下水道の整備／観光の振興 | |
| | | 17.1% | 14.3% | 11.4% | 8.6% | |
| 30～39歳（77人） | | 子育てしやすい環境づくり | 乳幼児期における支援の充実 | 観光の振興 | 健康づくりの推進 | 河川・下水道の整備 |
| | | 22.1% | 13.0% | 11.7% | 10.4% | 9.1% |
| 40～49歳（87人） | | 子育てしやすい環境づくり | 市民病院の充実／河川・下水道の整備 | | 乳幼児期における支援の充実 | 観光の振興 |
| | | 26.4% | 13.8% | | 12.6% | 10.3% |
| 50～59歳（97人） | | 河川・下水道の整備 | 子育てしやすい環境づくり | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 乳幼児期における支援の充実／市民病院の充実 | |
| | | 24.7% | 17.5% | 14.4% | 11.3% | |
| 60～69歳（111人） | | 市民病院の充実 | 健康づくりの推進 | 子育てしやすい環境づくり | 乳幼児期における支援の充実 | 河川・下水道の整備 |
| | | 27.0% | 14.4% | 13.5% | 9.9% | 9.0% |
| 70～79歳（103人） | | 市民病院の充実 | 健康づくりの推進 | 子育てしやすい環境づくり | 安全な水道水の提供 | 河川・下水道の整備 |
| | | 31.1% | 15.5% | 13.6% | 12.6% | 10.7% |
| 80歳以上（62人） | | 市民病院の充実 | 安全な水道水の提供 | 健康づくりの推進／高齢者支援の充実 | | 子育てしやすい環境づくり／地域福祉の推進 |
| | | 24.2% | 12.9% | 11.3% | | 8.1% |

上位5項目を性別でみると、男性・女性ともに「市民病院の充実」が1位となっており、次いで「子育てしやすい環境づくり」が2位となっています。

性・年代別でみると男性・女性ともに60歳以上で「市民病院の充実」が1位となっています。また、男性の18～19歳、30～39歳、50～59歳と女性の20～49歳では「子育てしやすい環境づくり」が1位となっています。

「河川・下水道の整備」は男性の40～49歳、女性の50～59歳で1位となっています。

よくなってきた事業（地区別 上位5項目）

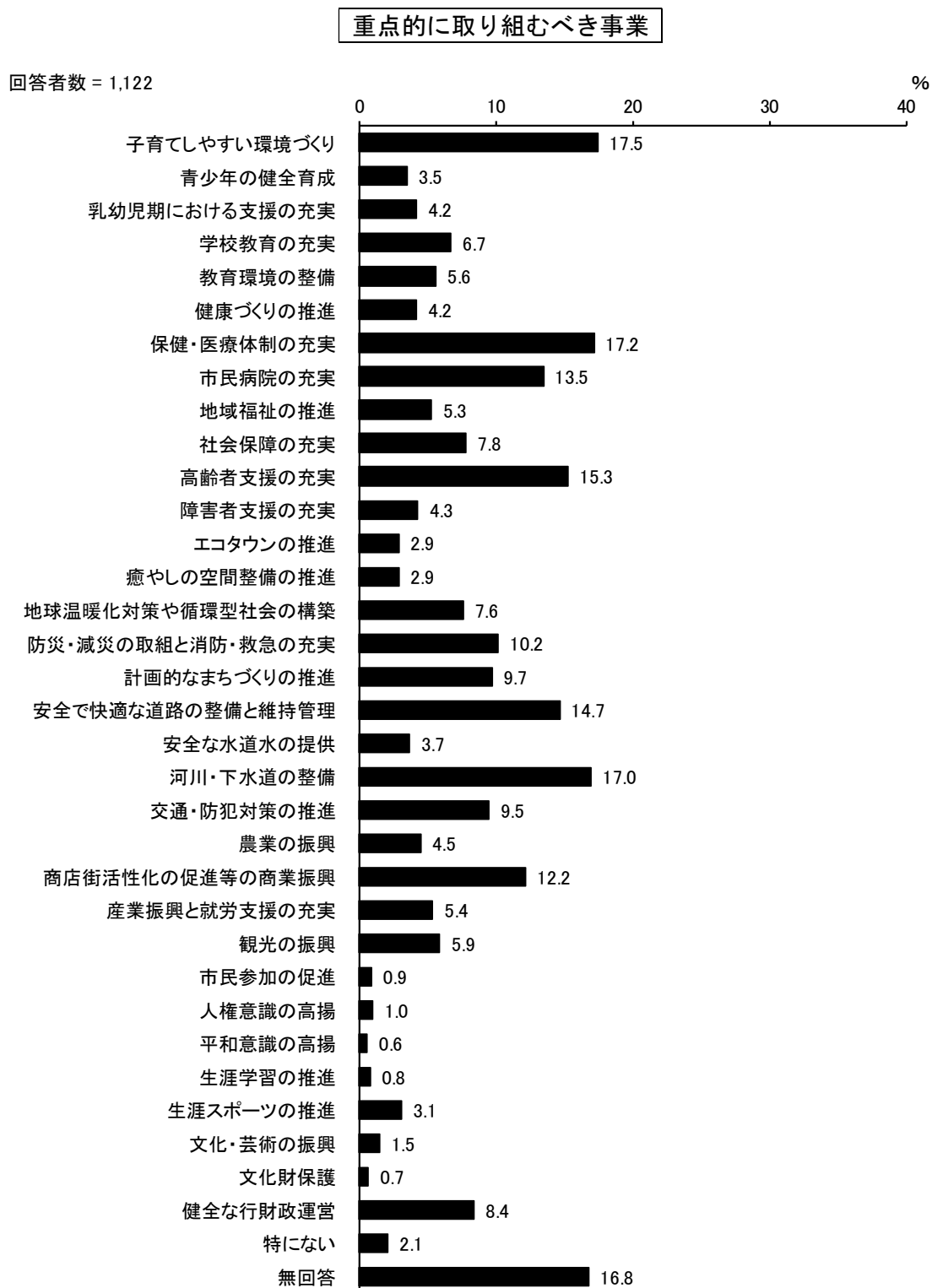
| 属性 | 順位 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 第4位 | 第5位 |
|--------------|----|--------------|--|---------------------------------|-----------------------|----------------------------|
| 全体（1,122人） | | 市民病院の充実 | 子育てしやすい環境づくり | 河川・下水道の整備 | 健康づくりの推進 | 安全で快適な道路の整備と維持管理 |
| | | 17.6% | 15.8% | 13.2% | 10.3% | 9.8% |
| 【地区別】 | | | | | | |
| 松山地区（501人） | | 市民病院の充実 | 子育てしやすい環境づくり | 河川・下水道の整備 | 健康づくりの推進 | 安全で快適な道路の整備と維持管理 |
| | | 16.8% | 16.6% | 13.4% | 11.4% | 9.6% |
| 大岡地区（42人） | | 市民病院の充実 | 子育てしやすい環境づくり／観光の振興 | | 乳幼児期における支援の充実／学校教育の充実 | |
| | | 21.4% | 9.5% | | 7.1% | |
| 平野地区（130人） | | 市民病院の充実 | 高齢者支援の充実 | 子育てしやすい環境づくり／健康づくりの推進／河川・下水道の整備 | | |
| | | 24.6% | 12.3% | 10.8% | | |
| 唐子地区（108人） | | 河川・下水道の整備 | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 市民病院の充実 | 子育てしやすい環境づくり | 健康づくりの推進／防災・減災の取組と消防・救急の充実 |
| | | 19.4% | 15.7% | 14.8% | 13.9% | 11.1% |
| 高坂地区（157人） | | 子育てしやすい環境づくり | 河川・下水道の整備 | 市民病院の充実 | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 健康づくりの推進／計画的なまちづくりの推進 |
| | | 24.2% | 15.3% | 14.6% | 11.5% | 8.3% |
| 高坂丘陵地区（53人） | | 市民病院の充実 | 子育てしやすい環境づくり／健康づくりの推進／安全で快適な道路の整備と維持管理／商店街活性化の促進等の商業振興 | | | |
| | | 22.6% | 11.3% | | | |
| 野本地区（115人） | | 市民病院の充実 | 子育てしやすい環境づくり／河川・下水道の整備 | | 健康づくりの推進／保健・医療体制の充実 | |
| | | 16.5% | 13.0% | | 10.4% | |

上位5項目を地区別でみると、松山地区、大岡地区、平野地区、高坂丘陵地区、野本地区では「市民病院の充実」、唐子地区では「河川・下水道の整備」、高坂地区では「子育てしやすい環境づくり」が1位となっています。

次いで、松山地区、大岡地区、高坂丘陵地区、野本地区では「子育てしやすい環境づくり」、平野地区では「高齢者支援の充実」、唐子地区では「安全で快適な道路の整備と維持管理」、高坂地区では「河川・下水道の整備」が高くなっています。

大岡地区では「観光の振興」が高く、松山地区、平野地区、唐子地区、高坂地区、高坂丘陵地区、野本地区では「健康づくりの推進」が5位以内に入っています。

◆重点的に取り組むべき事業「子育てしやすい環境づくり」17.5%◆



全体では「子育てしやすい環境づくり」の割合が17.5%と最も高く、次いで「保健・医療体制の充実」の割合が17.2%、「河川・下水道の整備」の割合が17.0%となっています。

重点的に取り組むべき事業（性・年代別 上位5項目）

| 属性 | 順位 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 第4位 | 第5位 |
|--------------|----|---|------------------------------------|-------------------------------------|---|---|
| 【性・年代別】 | | | | | | |
| 男性（510人） | | 子育てしやすい環境づくり 20.8% | 河川・下水道の整備 19.8% | 保健・医療体制の充実 17.1% | 高齢者支援の充実 15.7% | 市民病院の充実 14.1% |
| 女性（581人） | | 保健・医療体制の充実 17.4% | 安全で快適な道路の整備と維持管理／高齢者支援の充実 15.8% | 子育てしやすい環境づくり／河川・下水道の整備 14.8% | | |
| 回答しない（7人） | | 保健・医療体制の充実／社会保障の充実／健全な行財政運営 28.6% | | | 子育てしやすい環境づくり／地域福祉の推進 14.3% | |
| 男性18～19歳（6人） | | 保健・医療体制の充実／観光の振興／生涯スポーツの推進 33.3% | | | 子育てしやすい環境づくり／青少年の健全育成／高齢者支援の充実／防災・減災の取組と消防・救急の充実／安全で快適な道路の整備と維持管理／河川・下水道の整備／交通・防犯対策の推進／産業振興と就労支援の充実／健全な行財政運営 16.7% | |
| 20～29歳（35人） | | 子育てしやすい環境づくり 34.3% | 保健・医療体制の充実 20.0% | 安全で快適な道路の整備と維持管理／観光の振興 14.3% | | 教育環境の整備／市民病院の充実／地球温暖化対策や循環型社会の構築／計画的なまちづくりの推進／河川・下水道の整備／交通・防犯対策の推進 11.4% |
| 30～39歳（53人） | | 子育てしやすい環境づくり 34.0% | 河川・下水道の整備 18.9% | 保健・医療体制の充実 15.1% | 安全で快適な道路の整備と維持管理 13.2% | 防災・減災の取組と消防・救急の充実／商店街活性化の促進等の商業振興 11.3% |
| 40～49歳（75人） | | 河川・下水道の整備 24.0% | 子育てしやすい環境づくり 22.7% | 保健・医療体制の充実 20.0% | 防災・減災の取組と消防・救急の充実／商店街活性化の促進等の商業振興 14.7% | |
| 50～59歳（90人） | | 河川・下水道の整備 20.0% | 市民病院の充実／高齢者支援の充実 18.9% | | 保健・医療体制の充実 17.8% | 子育てしやすい環境づくり／社会保障の充実／計画的なまちづくりの推進／安全で快適な道路の整備と維持管理 15.6% |
| 60～69歳（85人） | | 河川・下水道の整備 25.9% | 子育てしやすい環境づくり／高齢者支援の充実 21.2% | | 保健・医療体制の充実／市民病院の充実 17.6% | |
| 70～79歳（102人） | | 子育てしやすい環境づくり 18.6% | 高齢者支援の充実 17.6% | 保健・医療体制の充実 15.7% | 市民病院の充実／河川・下水道の整備 14.7% | |
| 80歳以上（64人） | | 高齢者支援の充実／河川・下水道の整備 20.3% | | 市民病院の充実／健全な行財政運営 17.2% | | 保健・医療体制の充実／安全で快適な道路の整備と維持管理 12.5% |
| 女性18～19歳（9人） | | エコタウンの推進／地球温暖化対策や循環型社会の構築／安全で快適な道路の整備と維持管理／農業の振興／商店街活性化の促進等の商業振興 22.2% | | | | |
| 20～29歳（35人） | | 子育てしやすい環境づくり 34.3% | 保健・医療体制の充実 20.0% | 交通・防犯対策の推進／商店街活性化の促進等の商業振興 17.1% | | 乳幼児期における支援の充実／地域福祉の推進／防災・減災の取組と消防・救急の充実／観光の振興 14.3% |
| 30～39歳（77人） | | 子育てしやすい環境づくり 29.9% | 交通・防犯対策の推進 16.9% | 教育環境の整備／保健・医療体制の充実 15.6% | | 防災・減災の取組と消防・救急の充実／安全で快適な道路の整備と維持管理／河川・下水道の整備 14.3% |
| 40～49歳（87人） | | 安全で快適な道路の整備と維持管理 21.8% | 保健・医療体制の充実 19.5% | 市民病院の充実 18.4% | 交通・防犯対策の推進 17.2% | 子育てしやすい環境づくり／河川・下水道の整備／観光の振興 16.1% |
| 50～59歳（97人） | | 高齢者支援の充実 25.8% | 市民病院の充実／河川・下水道の整備 19.6% | | 保健・医療体制の充実 18.6% | 安全で快適な道路の整備と維持管理 15.5% |
| 60～69歳（111人） | | 保健・医療体制の充実 24.3% | 高齢者支援の充実 18.9% | 子育てしやすい環境づくり／計画的なまちづくりの推進 17.1% | | 安全で快適な道路の整備と維持管理 16.2% |
| 70～79歳（103人） | | 高齢者支援の充実 18.4% | 河川・下水道の整備 17.5% | 商店街活性化の促進等の商業振興 15.5% | 安全で快適な道路の整備と維持管理 14.6% | 地球温暖化対策や循環型社会の構築 13.6% |
| 80歳以上（62人） | | 高齢者支援の充実 21.0% | 保健・医療体制の充実 17.7% | 安全で快適な道路の整備と維持管理 12.9% | 市民病院の充実 11.3% | 地球温暖化対策や循環型社会の構築／河川・下水道の整備 9.7% |

上位5項目を性別で見ると、男性では「子育てしやすい環境づくり」が、女性では「保健・医療体制の充実」が1位となっており、次いで男性では「河川・下水道の整備」、女性では「安全で快適な道路の整備と維持管理」「高齢者支援の充実」が2位となっています。

性・年代別で見ると、「子育てしやすい環境づくり」は男性の20～39歳、70～79歳、女性の20～39歳で1位となっています。男性の40～49歳、60～69歳では「子育てしやすい環境づくり」は2位となっています。

「保健・医療体制の充実」は男性の18～19歳、女性の60～69歳で1位となっています。男性の20～29歳、女性の20～29歳、40～49歳、80歳以上では2位となっています。

「河川・下水道の整備」は男性の40～69歳、80歳以上で1位、「高齢者支援の充実」は男性の80歳以上、女性の50～59歳、70歳以上で1位となっています。

重点的に取り組むべき事業（地区別 上位5項目）

| 属性 | 順位 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 第4位 | 第5位 |
|--------------|----|-------------------------|---------------------------|-------------------|------------------|-------------------------------------|
| 全体 (1,122人) | | 子育てしやすい環境づくり | 保健・医療体制の充実 | 河川・下水道の整備 | 高齢者支援の充実 | 安全で快適な道路の整備と維持管理 |
| | | 17.5% | 17.2% | 17.0% | 15.3% | 14.7% |
| 【地区別】 | | | | | | |
| 松山地区 (501人) | | 子育てしやすい環境づくり | 商店街活性化の促進等の商業振興 | 高齢者支援の充実 | 保健・医療体制の充実 | 安全で快適な道路の整備と維持管理 |
| | | 19.8% | 17.6% | 16.4% | 16.2% | 15.4% |
| 大岡地区 (42人) | | 子育てしやすい環境づくり | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 計画的なまちづくりの推進 | 保健・医療体制の充実 | 教育環境の整備／地球温暖化対策や循環型社会の構築／交通・防犯対策の推進 |
| | | 21.4% | 19.0% | 16.7% | 14.3% | 11.9% |
| 平野地区 (130人) | | 河川・下水道の整備 | 保健・医療体制の充実 | 市民病院の充実 | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 子育てしやすい環境づくり |
| | | 22.3% | 19.2% | 16.2% | 14.6% | 13.8% |
| 唐子地区 (108人) | | 河川・下水道の整備 | 高齢者支援の充実／安全で快適な道路の整備と維持管理 | | 子育てしやすい環境づくり | 保健・医療体制の充実／社会保障の充実 |
| | | 15.7% | 13.9% | | 13.0% | 12.0% |
| 高坂地区 (157人) | | 河川・下水道の整備 | 保健・医療体制の充実 | 防災・減災の取組と消防・救急の充実 | 子育てしやすい環境づくり | 安全で快適な道路の整備と維持管理 |
| | | 28.7% | 19.1% | 17.8% | 15.3% | 14.0% |
| 高坂丘陵地区 (53人) | | 子育てしやすい環境づくり／保健・医療体制の充実 | | 高齢者支援の充実 | 市民病院の充実 | 商店街活性化の促進等の商業振興 |
| | | 32.1% | | 24.5% | 17.0% | 15.1% |
| 野本地区 (115人) | | 高齢者支援の充実 | 河川・下水道の整備 | 安全で快適な道路の整備と維持管理 | 保健・医療体制の充実 | 交通・防犯対策の推進 |
| | | 19.1% | 18.3% | 16.5% | 15.7% | 13.9% |

上位5項目を地区別で見ると、松山地区、大岡地区、高坂丘陵地区では「子育てしやすい環境づくり」、平野地区、唐子地区、高坂地区では「河川・下水道の整備」、高坂丘陵地区では、「保健・医療体制の充実」、野本地区では「高齢者支援の充実」が1位となっています。

次いで、「安全で快適な道路の整備と維持管理」は大岡地区、唐子地区、「保健・医療体制の充実」は平野地区、高坂地区、「商店街活性化の促進等の商業振興」は松山地区、「高齢者支援の充実」は唐子地区、「河川・下水道の整備」は野本地区で2位となっています。

松山地区、高坂丘陵地区では「高齢者支援の充実」、大岡地区では「計画的なまちづくりの推進」、高坂地区では「防災・減災の取組と消防・救急の充実」が3位以内に入っています。